

演題

「将来の歯科技工を歯科技工士会の立場から考える」

抄録

皆様もご存知の通り、近年の歯科技工士の数は年々減少しており、その状況は改善される様子は感じられません。若者の離職率の高さや、長時間労働、低賃金、女性技工士の活躍が難しい等、歯科技工士の置かれている状況は大変厳しく、中々解決できません。そんな中での技工士会への会員獲得は大変厳しく、結果も中々出ずに特に苦労している分、早期に解決しないといけない問題であると思っています。「技工士会に入って何になるの?」「会費がもったいない」等、そのような声をよく耳にします。そこで今回は、私の担当する組織という立場から、支部での講演会や、組織拡充の活動を通して、これら超難題を解決する糸口を見つける為お話したいと思います。

講師

井崎俊彦